

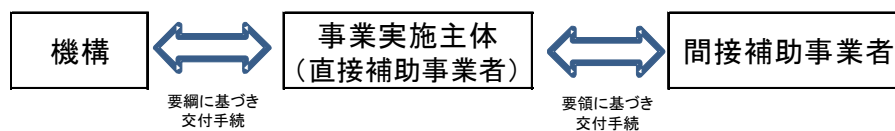


## 乳用牛能力向上事業における間接補助事業等の交付手続について

平成29年5月16日  
独立行政法人農畜産業振興機構 畜産経営対策部 交付業務課

### 1 間接補助事業とは

機構が直接補助事業者を通じて、間接補助事業者まで補助金等を交付する事業のこと。



(例) 乳用牛能力向上事業(優良乳用牛導入支援対策)

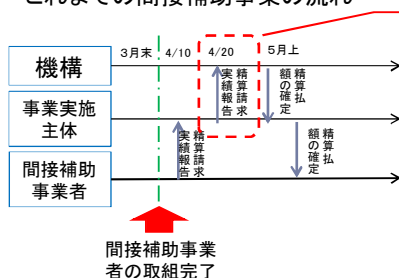


## 2 問題点（会計検査院の指摘）

（国の事業での指摘事項）

**間接補助金等の交付が完了しなければ、事業実施主体が補助事業を完了したとはいえない！**

これまでの間接補助事業の流れ



間接補助金等の交付完了前に、実績報告があった。

これまでの流れでは指摘事項に該当する…。どうしよう。



▶ 2

（参考）会計検査院の指摘（国への指摘事項）

I 間接補助方式により実施する事業の場合、補助事業等の内容は、間接補助事業者等に対して間接補助金等を交付する事務又は事業  
⇒ **補助事業等の支出義務額が確定したとしても間接補助金等の交付がなければ補助事業等が完了したとはいえない。**

（昭和30年大蔵省主計局法規課長通知）

II 間接補助金等が交付されないまま実績確定をすると、国庫補助金等が事業実施主体に滞留したりするなど、国庫補助金等の効率的な使用が妨げられるおそれもあり。

○ 農水省は…

- ・ 会検の指摘に基づき、昭和30年通知の趣旨を周知徹底
- ・ 実績報告書の標準例や審査マニュアル等を改正し、実績報告時に間接補助金等の交付完了を確認する処置

▶ 3

### 3 機構における間接補助事業の対応方針

#### 1 期間短縮パターン(年度内に事業を完了させる)←可能な事業は**実施済**

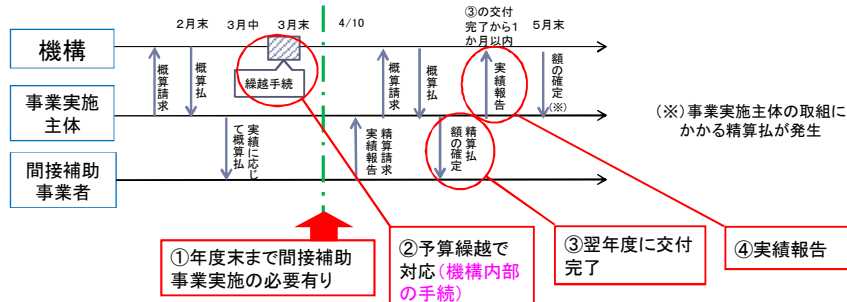


#### 【POINT】

- ・ 間接補助事業者の事業取組期間の短縮により、年度内に間接補助金等の交付が完了！



#### 2 予算繰越パターン(年度内にどうしても事業が完了しない)←**NEW !!**



#### 【POINT】

- ・ 年度内に事業が完了しないため、機構は予算繰越で対応！
- ・ 年度内の概算払手続が必須！（理由は…6頁参照）



## 予算繰越パターンの事業担当者へのお願い

### ○ 事業完了時点の周知徹底

間接補助事業者への間接補助金等の交付が完了しないと、  
機構に実績報告書が提出できません。



### ○ 年度内1回以上の概算払をうけてください。

年度内に1回以上は概算払手続を行い、間接補助事業者に間接補助金等を交付してください。

- ・ 各事業とも、①対象年度内の実施が原則であること、②当年度事業費(既概算払額)が0円(＝間接補助事業が未実施)にも拘わらず、全額を予算繰越することは不合理であるため、可能な範囲で年度内に執行(間接補助金等の交付)することが必須となります。

## 4 まとめ

- 1 間接補助事業は、間接補助事業者に間接補助金等を交付する事業で、間接補助金等の交付完了＝事業完了であるため、それまでは機構に実績報告書の提出ができません。
- 2 機構として、期間短縮で対応できない事業は予算繰越(機構内部での手続)で対応します。
- 3 年度内に1回以上の概算払請求が必須(ただし、交付決定額の100%を概算払すると予算繰越ができないため、実績見合を概算払することとします。)